

エコアクション21認証・登録等説明会



藤井会長の開会挨拶

本年度から、公募型及び制限付き一般競争入札については、技術・社会貢献評価点が入札条件となりました。こうしたことを配慮し、技術・社会貢献メニュー内容の理解度を高めるため、平成20年11月25日（火）兵庫県民会館10階福において会員企業約50名参加のもと、エコアクション21認証・登録等説明会を開催いたしました。

今回の説明会は、男女共同参画社会づくり協定、子育て応援協定及びエコアクション21認証・登録の三部構成とし、藤井会長の開会挨拶に続いて、男女共同参画社会づくり協定については、兵庫県企画県民部県民文化局男女青少年課男女共同企画係長の久保和代氏から、子育て応援協定について

は、同健康生活部少子局少子対策課少子政策係主任の岩切玄太郎氏から、「エコアクション21認証・登録」については、財団法人ひょうご環境創造協会総務部システム管理室長の吉仲裕司氏から、それぞれ説明をいただきました。



大久保係長の説明



岩切主任の説明

男女共同参画及び子育て応援は、国を挙げて取り組む必要のある施策の一つで、女性職員を雇用している企業にとって、進めていかなければならない内容の事業です。協定締結申込の具体的事例の説明もあり、協定手続きも簡単ですぐにでも協定締結が可能のように思えます。

また、今回時間の大半を割り、パワーポイントを用いて説明いただいた、エコアクション21認証・登録については、世界的課題ともいえる環境問題への取り組みで、ISO14001と比較すると経費、事務量の負担が軽度であり、関係企業グリーン化プログラムを活用すれば、認証取得費用経費を節減することもできるため、会員企業にとって導入しやすくなっています。



吉仲室長の説明